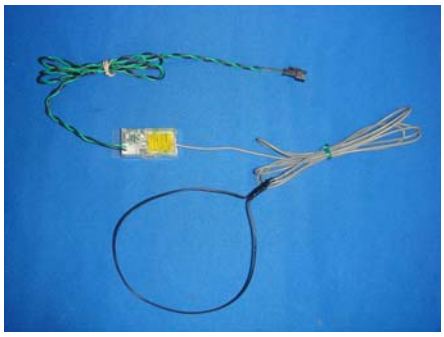
スロット台用電波ゴト検知器

平成 27 年 10 月 26 日

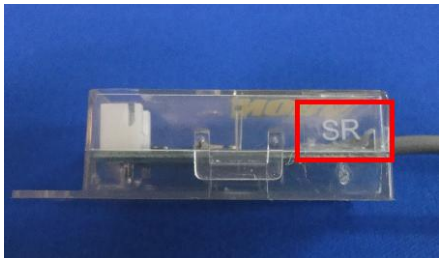
「ウェーブ・センサー　ＮＯＢＡ　ＴｙｐｅＳ」

（型式名ＮＯＢＡ－Ｓ2）

取扱説明書



※本説明書は側面に「ＳＲ」と表記されている製品向けです。念の為、下写真をご確認下さい。



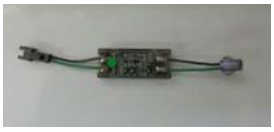
１.不正表示器（ナンバーランプ等）との接続準備

①ＮＯＢＡ　ＴｙｐｅＳ付属の不正出力線（緑黒線）は**ＳＭＲ**です。
接続機器とコネクターが相違する場合は別途変換ハーネス(オプション)が必要です。

標準のＳＭＲコネクター

変換ハーネス（主に大一用）
（オプション）

②アイ電子製ナンバーランプでは約１秒のノイズキャンセル機能があり別途安定ハーネスが必要です。



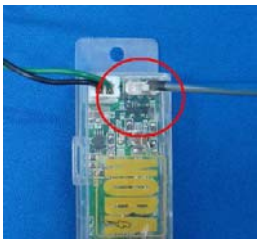
アイ電子用出力安定ハーネス
（オプション）

③不正入力が既に使用されて空きが無い場合
二股ハーネス（オプション）を使用して下さい→

④ホールコンピューターへ不正入力する場合
通常の動作確認（後述）とは別に専用のチェッカーを使用してのテストをお勧めします。

ＳＲ専用チェッカーＳＲＣ-1
（別売り）

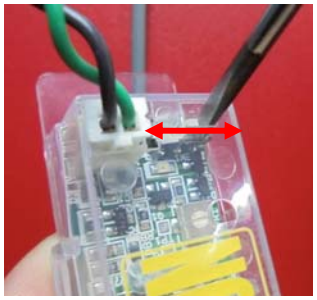
2.ナンバーランプとの接続



ナンバーランプの不正入力と「ＮＯＢＡ　ＴｙｐｅＳ」を接続します。正常に接続している場合は本体上のＬＥＤが点灯します。薄暗く点灯する場合も正常ですのでよく確認して下さい。

ＬＥＤが点灯しない場合は小さ目のマイナスドライバー等を使用して「ＮＯＢＡ　ＴｙｐｅＳ」のスライドスイッチを逆方向へ切り替えて下さい。
ナンバーランプが既に不正表示されている場合は解除操作を行なった後に再度ＬＥＤの点灯を確認して下さい。
それでも点灯しない場合は接続箇所やコネクターの抜け等を確認して下さい。

3.動作確認



①ＬＥＤの点灯確認後は左写真のようにスライドスイッチを逆方向へ移動させて下さい。
②この時点で接続機器が不正表示されます。
　不正表示されない場合は再度接続箇所をご確認下さい。
③スライドスイッチを元に戻して下さい。
　ここで不正表示が解除される場合はナンバーランプの不正信号保持が設定されていません。保持設定をご確認して下さい。
④リモコン等で不正表示を解除して下さい。

4.島内への設置

吊り下げる

固定する

余剰な不正出力線（緑・黒）は束ねて下さい。本体は島内に吊り下げるか、固定して下さい。
通常、遊技台内部には本体を設置しないで下さい。

5．注意事項

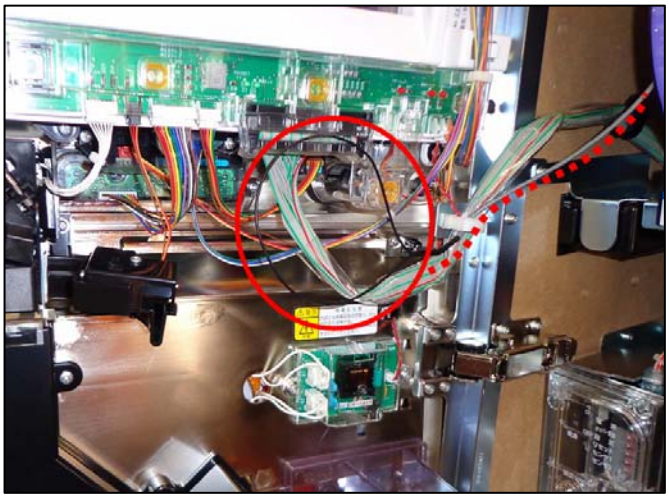
①遊技台のアースは必ず接地して下さい。
②島内の付帯設備や環境により「ＮＯＢＡ　ＴｙｐｅＳ」が過剰に反応する場合もあります。ループアンテナの設置位置を少し変更して試してみて下さい。
③許容を超える過剰反応が続く場合は、まず前項を確認の上で購入先にご相談下さい。
④島内の付帯設備や環境等で不正電磁波の発射機の性能により近接する別の台においても発報することもあります。
⑤遊技台に影響を及ぼす全ての不正電磁波に対応できるとは限りません。
⑥当商品の性能に関しての保障は一切行なっておりません。

６．アンテナ部の設置例

情報線用の配線口もしくは通気口隙間からアンテナ線を遊技台内部へ通して下さい。
ループアンテナ部はセロハンテープ等でなるべく輪が広くなるよう固定して下さい。

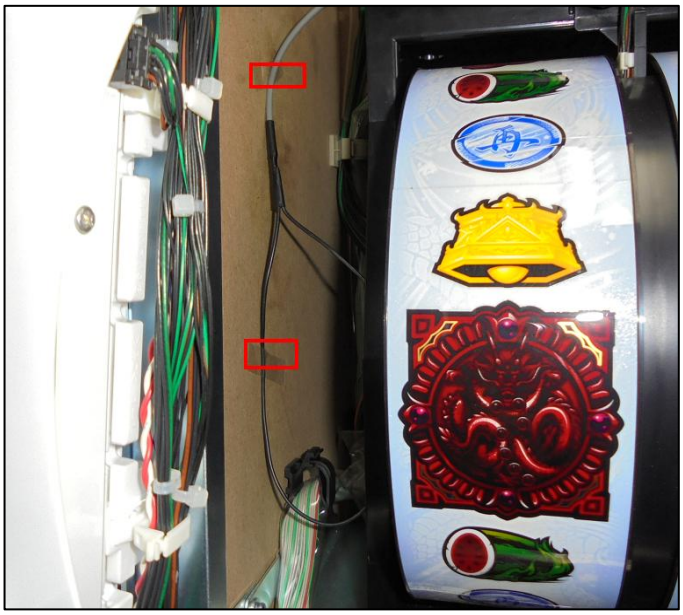
①サミー系機種

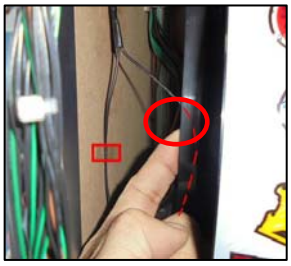
北斗の拳～世紀末救世主伝説
北斗の拳～転生の章
獣王　王者の帰還　等の筐体



攻殻機動隊Ｓ．Ａ．Ｃ．・化物語
エウレカセブン２・うる星やつら３
サラリーマン金太郎・仮面ライダーULTD.　等

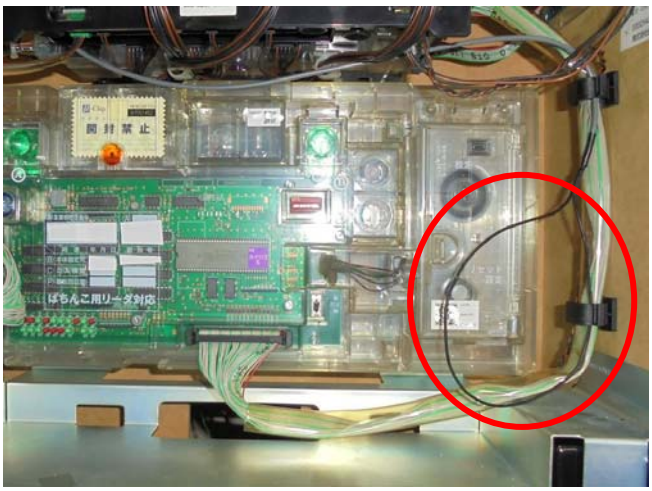
アラジンＡⅡ・蒼天の拳２・北斗の拳　強敵





↑右側面もテープで固定

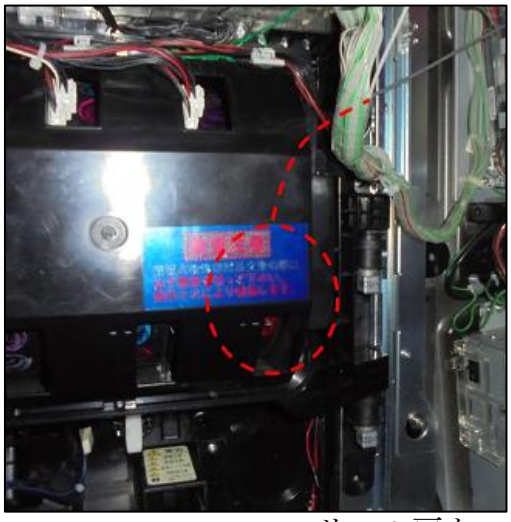
回胴黙示録カイジ３・ロストアイランド

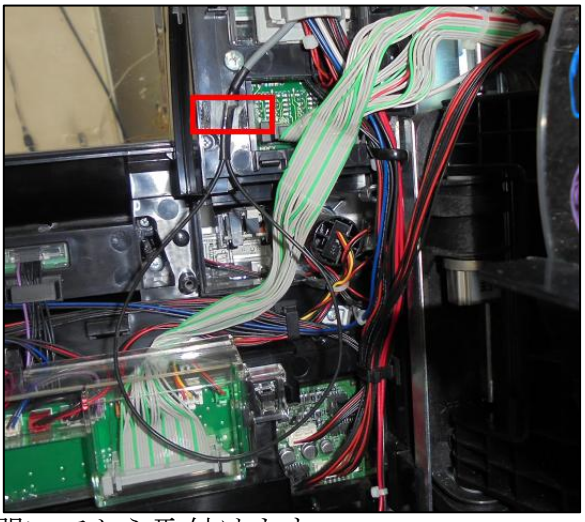


設定キーケースの開閉後捻れに注意して下さい。

②ユニバーサル系列

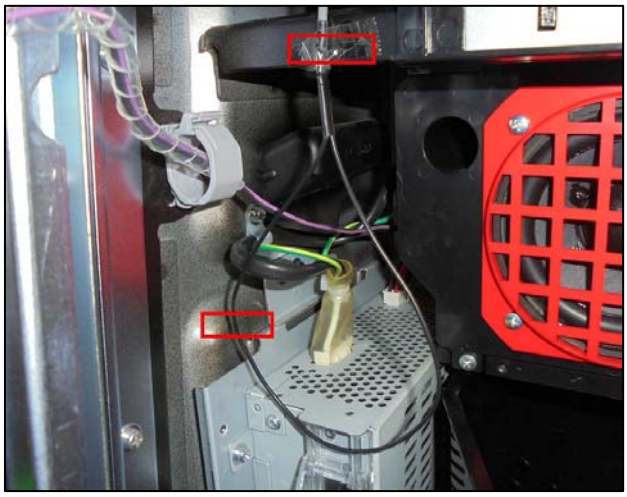
バジリスクⅡ・バジリスク絆・アナザーゴッドハーデス・ミリオンゴッド～神々の凱旋
やじきた道中記乙　等　BAZOOKA 筐体機全般

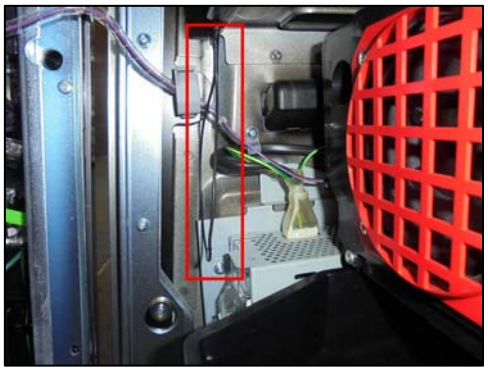




リール扉を一旦開いてから取付けます。

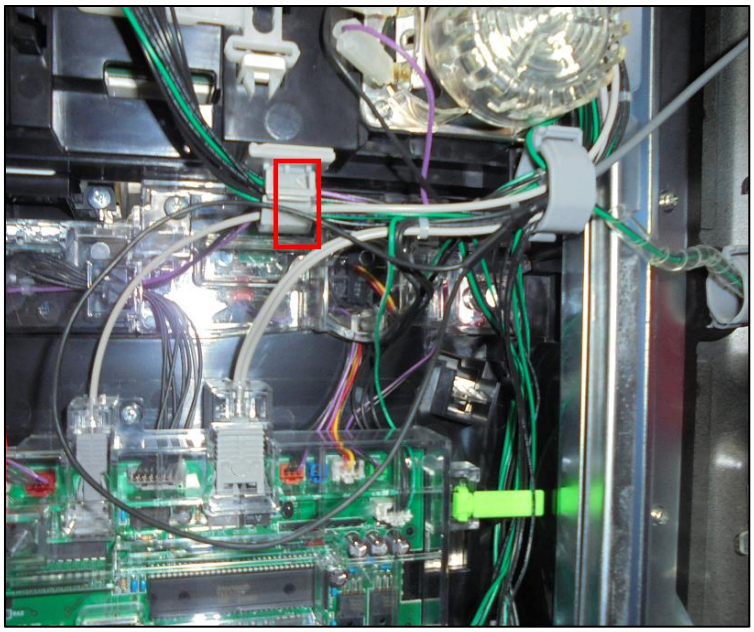
ＳＬＯＴ魔法少女まどか☆マギカ・緑ドンＶＩＶＡ２・スロット　バットマン　等の筐体



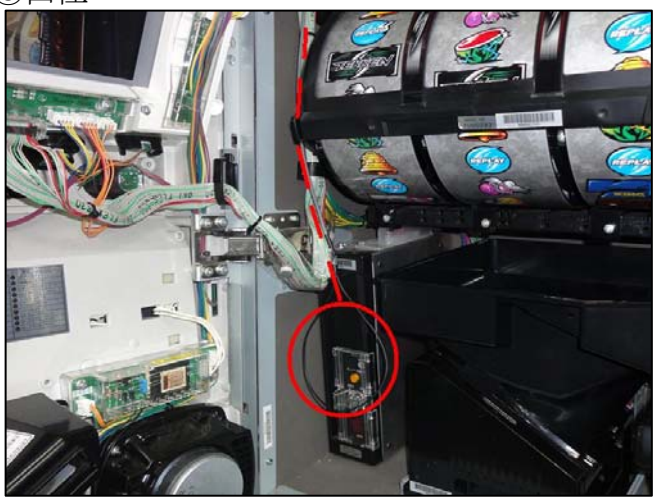


側面からの写真↑

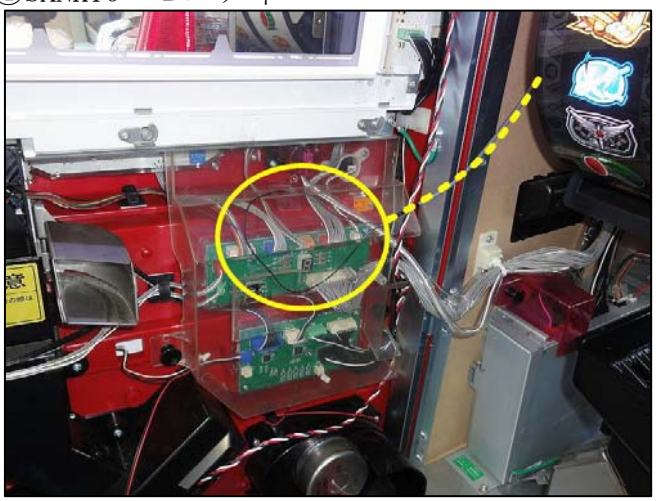
ハナビ・スーパージャックポット・沖ドキ！　等の　アクロス機種



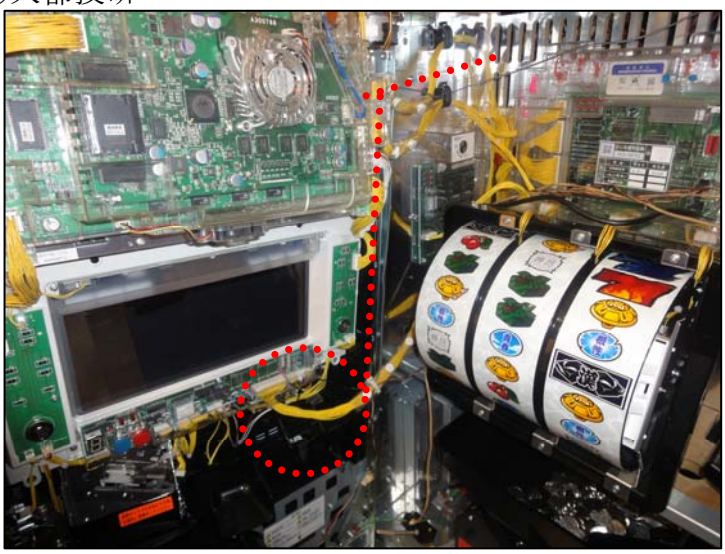
③山佐

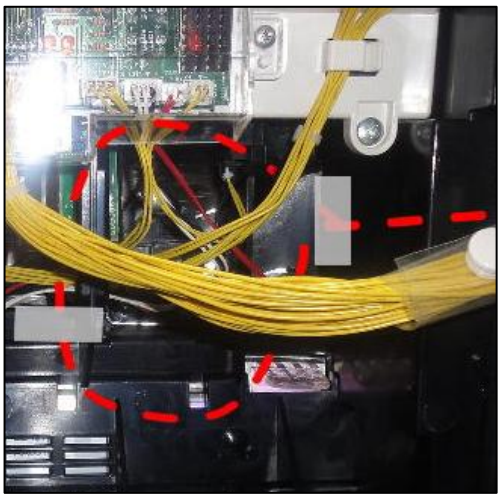


④SANKYO・ビスティ



⑤大都技研

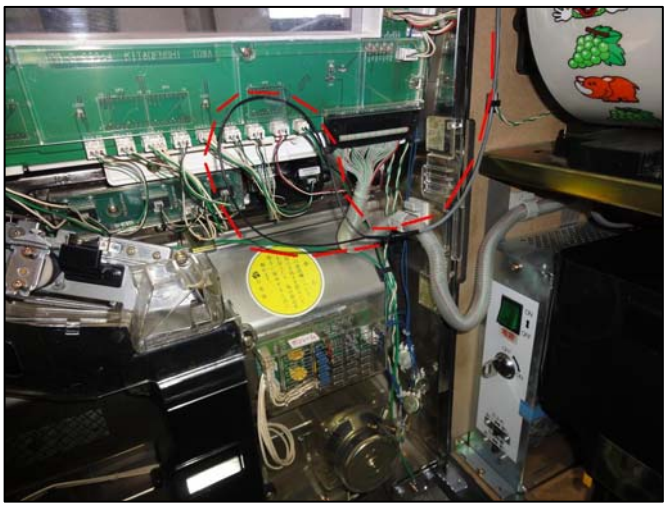


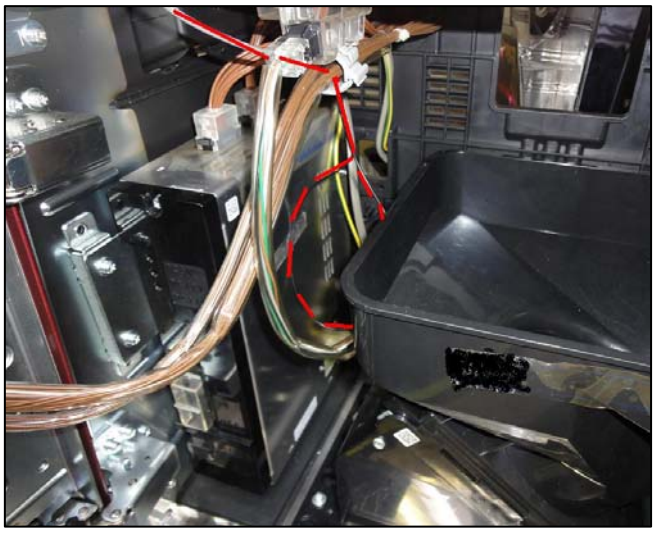


⑥北電子　旧筐体

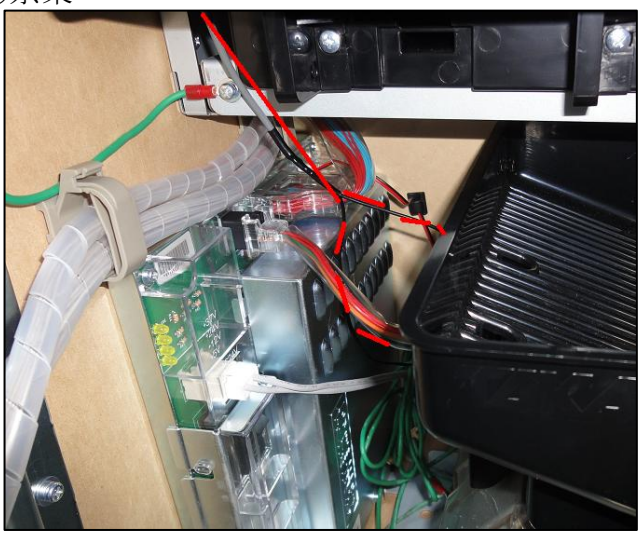
⑦オリンピア

アイムジャグラーＥＸ・ジャンキージャグラー　等

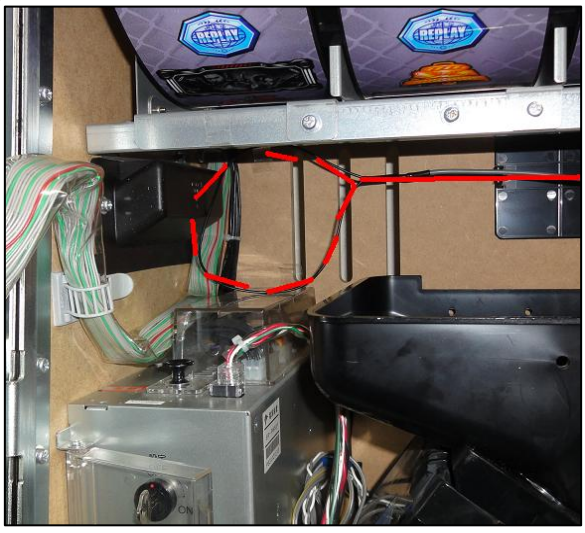




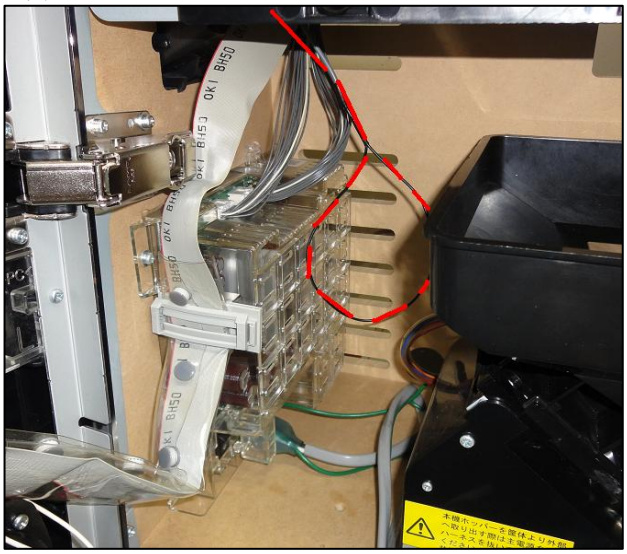
⑧京楽



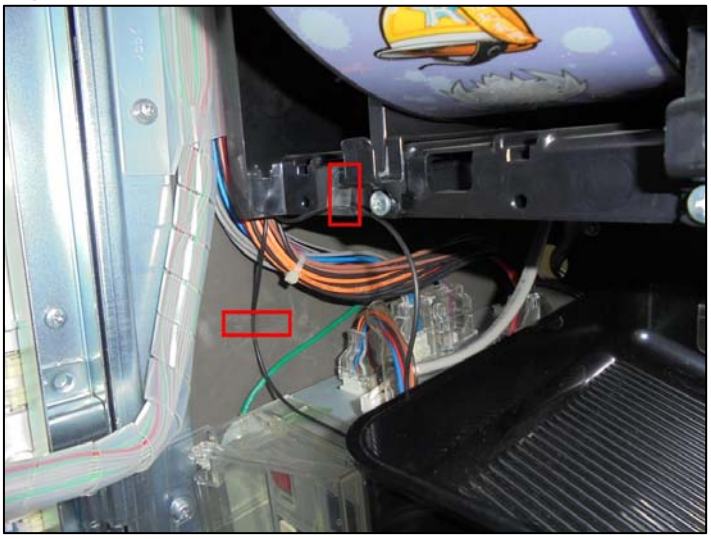
⑨エンターライズ



⑩藤商事



⑪ベルコ



⑫その他メーカー機種への取付方法

遊技台左下のホッパー横付近や電源ＢＯＸ上部へ取り付けて下さい。
この場合アンテナの先端部の輪は出来るだけパネル側へ向き、広く輪になるよう
固定して下さい。

大阪府堺市堺区一条通 13-16 松利ビル 6Ｆ
有限会社　ＭＫサポート
TEL 072-226-2022　FAX 072-226-2024
http://www.mksupport.jp